

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ) とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e																																										
		配点 : +1	配点 : +0.5	配点 : 0	配点 : -5	配点 : -10																																										
1 施工体制	共通	<input type="checkbox"/> 施工体制が適切である。	<input type="checkbox"/> 施工体制がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 施工体制がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 施工体制が不適切である。																																										
	I 施工体制一般	<p>評価対象項目 (赤字の番号は必須評価対象項目)</p> <table border="0"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01</td><td>「施工プロセス」チェックのうち、施工体制一般について指示事項が無かった。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02</td><td>施工計画書を、工事着手前に提出している。(※ 施工プロ 33)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03</td><td>作業分担と責任の範囲が施工体制台帳・施工体系図、もしくは施工計画書で確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04</td><td>請負者が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施し、品質証明に係る体制が有効に機能している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05</td><td>元請が下請の作業成果を検査している。(※ 施工プロ 16)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06</td><td>施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。(※ 施工プロ 34)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07</td><td>緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08</td><td>契約締結後、30日以内に施工した。(※ 施工プロ 43)</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>09</td><td>機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>10</td><td>その他 (理由 : _____ )</td></tr> </table> <p>※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p> <p>&lt;例&gt; 下請金額総額が3千万円以下の工事で、自主的に施工体制台帳及び施工体系図を作成している。</p> <p>&lt;例&gt; 品質証明対象工事以外で、自主的に品質証明体制を確立し機能している。</p> <table border="1"> <tr> <td>評価値が90%以上</td> <td>...</td> <td>a</td> <td rowspan="4"> <b>評価方法</b>                      ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること                      ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。                      ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数                      ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。                 </td> </tr> <tr> <td>評価値が80%以上～90%未満</td> <td>...</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値が80%未満</td> <td>...</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/>	01	「施工プロセス」チェックのうち、施工体制一般について指示事項が無かった。	<input type="checkbox"/>	02	施工計画書を、工事着手前に提出している。(※ 施工プロ 33)	<input type="checkbox"/>	03	作業分担と責任の範囲が施工体制台帳・施工体系図、もしくは施工計画書で確認できる。	<input type="checkbox"/>	04	請負者が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施し、品質証明に係る体制が有効に機能している。	<input type="checkbox"/>	05	元請が下請の作業成果を検査している。(※ 施工プロ 16)	<input type="checkbox"/>	06	施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。(※ 施工プロ 34)	<input type="checkbox"/>	07	緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。	<input type="checkbox"/>	08	契約締結後、30日以内に施工した。(※ 施工プロ 43)	<input type="checkbox"/>	09	機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。	<input type="checkbox"/>	10	その他 (理由 : _____ )	評価値が90%以上	...	a	<b>評価方法</b> ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	評価値が80%以上～90%未満	...	b	評価値が80%未満	...	c				<input type="checkbox"/> 01 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば ・ d
<input type="checkbox"/>	01	「施工プロセス」チェックのうち、施工体制一般について指示事項が無かった。																																														
<input type="checkbox"/>	02	施工計画書を、工事着手前に提出している。(※ 施工プロ 33)																																														
<input type="checkbox"/>	03	作業分担と責任の範囲が施工体制台帳・施工体系図、もしくは施工計画書で確認できる。																																														
<input type="checkbox"/>	04	請負者が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施し、品質証明に係る体制が有効に機能している。																																														
<input type="checkbox"/>	05	元請が下請の作業成果を検査している。(※ 施工プロ 16)																																														
<input type="checkbox"/>	06	施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。(※ 施工プロ 34)																																														
<input type="checkbox"/>	07	緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。																																														
<input type="checkbox"/>	08	契約締結後、30日以内に施工した。(※ 施工プロ 43)																																														
<input type="checkbox"/>	09	機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。																																														
<input type="checkbox"/>	10	その他 (理由 : _____ )																																														
評価値が90%以上	...	a	<b>評価方法</b> ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。																																													
評価値が80%以上～90%未満	...	b																																														
評価値が80%未満	...	c																																														
<p>※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。</p>																																																

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a 配点 : +3	b 配点 : +1.5	c 配点 : 0	d 配点 : -5	e 配点 : -10	
1 施工体制	I 共通 II 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 技術者が適切に配置されている。	<input type="checkbox"/> 技術者がほぼ適切に配置されている。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 技術者の配置がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 技術者の配置が不適切である。	
		評価対象項目 (赤字の番号は必須評価対象項目) 【全体を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 01 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 02 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任し、配置している。(※ 施工プロ20、21) 【現場代理人を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 03 現場代理人として常駐し、工事全体の把握ができています。(※ 施工プロ 18) <input type="checkbox"/> 04 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議する等、適切に対応している。(※ 施工プロ 32) <input type="checkbox"/> 05 現場代理人として、監督員との報告や連絡調整を適時的確に、書面で行っている。(※ 施工プロ19) 【監理 (主任) 技術者を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 06 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 07 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 08 施工上の課題となる条件 (作業環境、気象、地質条件等) への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 09 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等と共によく指導している。(※ 施工プロ16) <input type="checkbox"/> 10 主任技術者又は、監理技術者として、積極的に技術提案を行っている。(※ 施工プロ24,25,27) <input type="checkbox"/> 11 その他 (理由 : ..... ) ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。			<input type="checkbox"/> 01 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば ・ d	<input type="checkbox"/> 01 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当事項があれば ・ e	
		評価値が90%以上 . . . a 評価方法 評価値が80%以上～90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 評価値が80%未満 . . . c ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率 (%) で評価する。 ③ 評価値 ( %) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					
		※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	共通	配点：+4	配点：+2	配点：0	配点：-5	配点：-10
		<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理が不適切である。
	I 施工管理	評価対象項目（赤字の番号は必須評価対象項目） <input type="checkbox"/> 01. 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 02. 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっている。(※ 施工プロ 36) <input type="checkbox"/> 03. 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 04. 工事材料等の品質に影響が無いよう、保管・管理されている。(※ 施工プロ37) <input type="checkbox"/> 05. 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ 39) <input type="checkbox"/> 06. 日常の品質管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ39) <input type="checkbox"/> 07. 現場内での整理整頓が日常的になされている。(※ 施工プロ61) <input type="checkbox"/> 08. 使用材料等の品質保証書等、又は工事記録写真等が適切に整理されている。(※ 施工プロ37,39) <input type="checkbox"/> 09. 打ち合わせ簿を含めた工事記録等が適時、的確に整理されている。 <input type="checkbox"/> 10. 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。(※ 施工プロ45,46) <input type="checkbox"/> 11. 工事全体で、使用機械・車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。(※ 施工プロ 47) <input type="checkbox"/> 12. その他（理由： .....） ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。			<input type="checkbox"/> 01. 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば ・ d	<input type="checkbox"/> 01. 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当事項があれば ・ e
		評価値が90%以上 ..... a 評価値が80%以上～90%未満 ..... b 評価値が80%未満 ..... c			評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率（%）で評価する。 ③ 評価値（%）＝（レ）評価数／（レ）対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	
		※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

審査項目	細別	a 配点：+4	b 配点：+2	c 配点：0	d 配点：-5	e 配点：-10																																			
2  施工 状況	共通	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 工程管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 工程管理が不適切である。																																			
	II 工程 管理	<p>評価対象項目（赤字の番号は必須評価対象項目）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 5%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 5%; text-align: center;"><b>01</b></td> <td>「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>02</b></td> <td>工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。(※ 施工プロ 48)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>03</b></td> <td>現場設計内容の変更への対応が積極的で処理が早く、また、地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。(※ 施工プロ 49)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>04</b></td> <td>時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(全体工期の1割以上)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>05</b></td> <td>工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。(※ 施工プロ 48)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>06</b></td> <td>適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。(※ 施工プロ 48)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>07</b></td> <td>休日の確保を行っている。(※ 施工プロ 50)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>08</b></td> <td>計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><b>09</b></td> <td>その他（理由：.....）</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>評価値が80%以上～90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。</p> <p>評価値が80%未満 . . . c ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>01</b>	「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>02</b>	工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。(※ 施工プロ 48)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>03</b>	現場設計内容の変更への対応が積極的で処理が早く、また、地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。(※ 施工プロ 49)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>04</b>	時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(全体工期の1割以上)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>05</b>	工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。(※ 施工プロ 48)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>06</b>	適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。(※ 施工プロ 48)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>07</b>	休日の確保を行っている。(※ 施工プロ 50)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>08</b>	計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>09</b>	その他（理由：.....）	<p><input type="checkbox"/> <b>01</b> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>01</b>	「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>02</b>	工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。(※ 施工プロ 48)																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>03</b>	現場設計内容の変更への対応が積極的で処理が早く、また、地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。(※ 施工プロ 49)																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>04</b>	時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(全体工期の1割以上)																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>05</b>	工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。(※ 施工プロ 48)																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>06</b>	適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。(※ 施工プロ 48)																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>07</b>	休日の確保を行っている。(※ 施工プロ 50)																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>08</b>	計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<b>09</b>	その他（理由：.....）																																						
					上記該当事項があれば・d	上記該当事項があれば・e																																			
※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。																																									

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	共通	配点 : +5	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -5	配点 : -10
		<input type="checkbox"/> 安全対策が適切である。	<input type="checkbox"/> 安全対策がはは適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 安全対策が不適切である。
	Ⅲ 安全対策	評価対象項目 (赤字の番号は必須評価対象項目) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>01</b> 「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>02</b> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施した記録が整備されている。(※ 施工プロ 53) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>03</b> 安全パトロール、巡視、安全ミーティング(KYK)等を実施し、記録が整備されている。(※ 施工プロ 54) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>04</b> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。(※ 施工プロ 55) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>05</b> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>06</b> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。(※ 施工プロ 56) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>07</b> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて定期的実施している。(※ 施工プロ 59, 60) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>08</b> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>09</b> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <b>10</b> その他 (理由 : ..... )			<input type="checkbox"/> <b>01</b> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば・d	<input type="checkbox"/> <b>01</b> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当事項があれば・e
		評価値が90%以上 . . . a 評価値が80%以上～90%未満 . . . b 評価値が80%未満 . . . c	評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。			
		※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2  施工状況	共通    IV 対外関係	配点：+2	配点：+1	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
		<input type="checkbox"/> 対外関係が適切である。	<input type="checkbox"/> 対外関係がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 対外関係がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 対外関係が不適切である。
		評価対象項目（赤字の番号は必須評価対象項目）			<input type="checkbox"/> <sup>01</sup> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> <sup>01</sup> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<input type="checkbox"/> <sup>01</sup> 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係で指示事項が無い。				
		<input type="checkbox"/> <sup>02</sup> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行ない、トラブルの発生がない。(※ 施工プロ 63)				
		<input type="checkbox"/> <sup>03</sup> 第三者からの苦情がなかった。または、苦情等に対して適切な対応を行っている(※ 施工プロ 64)				
		<input type="checkbox"/> <sup>04</sup> 地区住民等からの苦情等に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。(※ 施工プロ64)				
		<input type="checkbox"/> <sup>05</sup> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。(※ 施工プロ 65)				
		<input type="checkbox"/> <sup>06</sup> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。				
		<input type="checkbox"/> <sup>07</sup> その他（理由：.....） ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。			上記該当事項があれば・d	上記該当事項があれば・e
		評価値が90%以上 . . . a 評価値が80%以上～90%未満 . . . b 評価値が80%未満 . . . c			評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。 ② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率（％）で評価する。 ③ 評価値（％）＝（レ）評価数／（レ）対象評価項目数 ④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	
		※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

1-7-1

### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(第一次評定者)

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ — 土木工事 —	I 出来形	土木工事	配点：+4	配点：+2	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
			<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           ① 出来形の評定は、工事全般を通したものとする。            ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。            ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものとする。            ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。         </div>				
			※ ばらつき判断は別紙-4参照。				
			※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3		機械設備工事・電気設備工事	配点：+4	配点：+2	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
			<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
出来形及び出来ばえ   共通工事	出来形		<p>評価対象項目（赤字の番号は必須評価対象項目）</p> <p><input type="checkbox"/> 01. 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> 02. 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 03. 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 04. 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 05. 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 06. 不可視部分の出来形を写真撮影している。</p> <p><input type="checkbox"/> 07. 塗装管理基準等の塗膜厚管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 08. 溶接管理基準等の出来形管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 09. 社内の管理基準に基づき管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 設計図書に定められている予備品に不足が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 測定機器のキャリブレーションを、定期的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他（理由： _____）</p> <p>※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>評価値が90%以上 . . . a 評価方法</p> <p>評価値が80%以上～90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。</p> <p>評価値が80%未満 . . . c ② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率（%）で評価する。</p> <p>③ 評価値（%）=（レ）評価数 /（レ）対象評価項目数</p> <p>④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div> <p>※ 総合評価落札方式で技術提供されている事項については、評価項目から除外する。</p> <p>評価値（%）： - 評定： -</p>				



工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a、 配点：+4	b 配点：+2	c 配点：0	d 配点：-2.5	e 配点：-5													
3 出来形及び出来ばえ — 建築工事 —	I 出来形	建築工事	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。													
			評価対象項目 <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>01. 承諾図等が、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>02. 施工図等が、設計図書を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>03. 出来形確認記録の内容が、適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>04. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>05. 不可視部分となる出来形を、写真撮影している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>06. 設備の据付、固定方法が、設計図書の仕様を満足している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の数量等が確認でき、処分が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>08. その他 (理由： _____ )</td></tr> </table> <p>※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>評価方法</p> <p>① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。</p> <p>② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p> </div> <p>※ 総合評価落札方式で技術提供されている事項については、評価項目から除外する。</p> <p>評価値(%)：— 評定：— 配点：—</p>					<input type="checkbox"/>	01. 承諾図等が、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 施工図等が、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	03. 出来形確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	04. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	05. 不可視部分となる出来形を、写真撮影している。	<input type="checkbox"/>	06. 設備の据付、固定方法が、設計図書の仕様を満足している。	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	01. 承諾図等が、設計図書を満足している。																			
<input type="checkbox"/>	02. 施工図等が、設計図書を満足している。																			
<input type="checkbox"/>	03. 出来形確認記録の内容が、適切である。																			
<input type="checkbox"/>	04. 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。																			
<input type="checkbox"/>	05. 不可視部分となる出来形を、写真撮影している。																			
<input type="checkbox"/>	06. 設備の据付、固定方法が、設計図書の仕様を満足している。																			
<input type="checkbox"/>	07. 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の数量等が確認でき、処分が適切である。																			
<input type="checkbox"/>	08. その他 (理由： _____ )																			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e	
3	II	品質	土木工事 (維持・修繕工事は除く)	配点：+5	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
				<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
			評定：－ 配点：－	① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で品質管理を行うものとする。 ④ 品質管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。				
			※ ばらつきの判断は別紙-4参照。					
			※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細別	工種	a 配点：+5	b 配点：+2.5	c 配点：0	d 配点：-2.5	e 配点：-5
3 出来形及び出来ばえ — 土木工事 —	II 品質	土木工事 (維持工事)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほかの評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
			評価対象項目 (共通) <input type="checkbox"/> 01. 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認が適宜・適確に行っている。 <input type="checkbox"/> 02. 構造物の劣化状況をよく把握し、適切な対策を施している。 <input type="checkbox"/> 03. 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造について、提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 04. 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応している。 (その他) <input type="checkbox"/> 05. その他 (理由： ) <input type="checkbox"/> 06. その他 (理由： ) <input type="checkbox"/> 07. その他 (理由： ) <input type="checkbox"/> 08. その他 (理由： )				
			注) 共通の4項目を必須の評価対象項目とし、このほかに下欄から適宜項目の記号を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大8項目とする。				
			※ただし、ポーリング洗浄工等で上記の評価対象項目で評価できない場合は、総合的に判断してa、b、c、d、e評価を行う。				
			評価：－ 配点：－				
			※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ — 土木工事 —	II 品質	土木工事 (修繕工事)	配点：+5	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
			<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほかの評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法または測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款代17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
評価対象項目 (共通) <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 01. 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認が適宜・適確に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 02. 構造物の劣化状況をよく把握し、適切な対策を施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 03. 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造について、提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> 04. 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。</li> </ul> (その他) <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 05. その他 (理由： )</li> <li><input type="checkbox"/> 06. その他 (理由： )</li> <li><input type="checkbox"/> 07. その他 (理由： )</li> <li><input type="checkbox"/> 08. その他 (理由： )</li> </ul>							
			該当6項目以上 . . . a 該当4項目以上 . . . b 該当3項目以下 . . . c	注) 共通の4項目を必須の評価対象項目とし、このほかに下欄から適宜項目の記号を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大8項目とする。			
			評価：— 配点：—				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

[記入方法]該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
			配点：+5	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
3	出来形及び出来ばえ ↓共通工事	II 品質 機械設備工事・電気設備工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
			評価対象項目（赤字の番号は必須評価対象項目）				
			<input type="checkbox"/> 01. 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 02. 材料、部品の品質照合が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕事に満足している。 <input type="checkbox"/> 03. 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 04. 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 05. 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 06. 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 07. 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 08. 操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり設置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 09. ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 10. 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 12. 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 13. 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 14. 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。 <input type="checkbox"/> 15. 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 16. 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 17. 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるように工夫している。 <input type="checkbox"/> 18. 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 19. バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 20. 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 21. 充電部や回転部・高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 22. 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 23. 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 24. その他（理由：_____） ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。				
			評価値が90%以上 . . . a 評価方法 評価値が80%以上～90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。 評価値が80%未満 . . . c ② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率（%）で評価する。 ③ 評価値（%）=（レ）評価数 / （レ）対象評価項目数 ④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
			※ 総合評価落札方式で技術提供されている事項については、評価項目から除外する。 評価値(例)：- 評定：- 配点：-				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法]該当する項目の□にレマークを記入する。

(第一次評定者)

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ — 建築工事 —	II 品質	建築工事	配点：+5	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5
			<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
			評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 01. 材料・製品の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 02. 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 03. 施工の各段階における完了状態について、良好な品質である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 04. 施工の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 05. 不可視部分の品質を写真撮影している。 (仕上げ工事) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 06. 材料・製品の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 07. 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 08. 施工の各段階における完了状態について、良好な品質である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 09. 施工の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10. 不可視部分の品質を工事撮影している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11. その他 (理由： _____ ) ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。				
			評価値が90%以上 . . . a 評価方法 評価値が80%以上～90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。 評価値が80%未満 . . . c ② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
			※ 総合評価落札方式で技術提供されている事項については、評価項目から除外する。 評価値(%)： - 評定： -				

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(第一次評定者)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																				
3 出来形及び出来ばえ — 建築工事 —	II 品質	電気設備工事	配点：+5	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5																				
			<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。																				
			評価対象項目 <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>03. 品質確認記録の内容が、適切である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>04. 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>05. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>06. 不可視部分となる品質を写真撮影している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>07. 機器の機能及び性能が工場試験成績書等により確認でき、設計図書を満足している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>08. 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>09. 機器等の点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>10. その他 (理由： _____ )</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p>					<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	04. 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	05. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質を写真撮影している。	<input type="checkbox"/>	07. 機器の機能及び性能が工場試験成績書等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	08. 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。	<input type="checkbox"/>	09. 機器等の点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫している。	<input type="checkbox"/>	10. その他 (理由： _____ )
<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。																										
<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。																										
<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。																										
<input type="checkbox"/>	04. 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。																										
<input type="checkbox"/>	05. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。																										
<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質を写真撮影している。																										
<input type="checkbox"/>	07. 機器の機能及び性能が工場試験成績書等により確認でき、設計図書を満足している。																										
<input type="checkbox"/>	08. 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。																										
<input type="checkbox"/>	09. 機器等の点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫している。																										
<input type="checkbox"/>	10. その他 (理由： _____ )																										
			<table border="0"> <tr> <td>評価値が90%以上</td> <td>...</td> <td>a</td> <td>評価方法</td> </tr> <tr> <td>評価値が80%以上～90%未満</td> <td>...</td> <td>b</td> <td>① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。</td> </tr> <tr> <td>評価値が80%未満</td> <td>...</td> <td>c</td> <td>② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数</td> </tr> <tr> <td colspan="4">④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</td> </tr> </table> <p>※ 総合評価落札方式で技術提供されている事項については、評価項目から除外する。</p>					評価値が90%以上	...	a	評価方法	評価値が80%以上～90%未満	...	b	① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。	評価値が80%未満	...	c	② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。	③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数				④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			
評価値が90%以上	...	a	評価方法																								
評価値が80%以上～90%未満	...	b	① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。																								
評価値が80%未満	...	c	② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。																								
③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数																											
④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。																											
			評価値(%)：— 評定：—																								

### 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法]該当する項目の□にレマークを記入する。

(第一次評定者)

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e																																	
3 出来形及び出来ばえ — 建築工事 —	II 品質	暖 冷 房 衛 生 設 備 工 事	配点：+5	配点：+2.5	配点：0	配点：-2.5	配点：-5																																	
			<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。																																	
			<p>評価対象項目</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>03. 品質確認記録の内容が、適切である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>04. 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>05. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>06. 不可視部分となる品質を写真撮影している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>07. 機器の機能及び性能が工場試験成績書等により確認でき、設計図書を満足している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>08. 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>09. 機器等の点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>10. バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>11. その他 (理由： _____ )</td> </tr> </table> <p>※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>評価方法</p> <p>① 評価の対象項目とする場合は、左□にレマークを入れること。</p> <p>② 左□をチェックした評価項目数を母数とし、右□をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数</p> <p>④ なお、左□をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div> <p>※ 総合評価落札方式で技術提供されている事項については、評価項目から除外する。</p> <p>評価値(%)：— 評定：— 配点：—</p>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	04. 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	05. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質を写真撮影している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	07. 機器の機能及び性能が工場試験成績書等により確認でき、設計図書を満足している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	08. 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	09. 機器等の点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. その他 (理由： _____ )
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	01. 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	02. 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	03. 品質確認記録の内容が、適切である。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	04. 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	05. システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	06. 不可視部分となる品質を写真撮影している。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	07. 機器の機能及び性能が工場試験成績書等により確認でき、設計図書を満足している。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	08. 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	09. 機器等の点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫している。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。																																						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. その他 (理由： _____ )																																						



工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目 5 創意工夫 経費なもの 土木工事	細別 1. 創意工夫キーワード一覧表 (創意工夫が多く見られるリスト)
	イ. 施工関係 <input type="checkbox"/> 01. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫、又は設備据付後の試運転調整の工夫 <input type="checkbox"/> 02. コンクリート二次製品の利用等の代替材の適用と工夫 <input type="checkbox"/> 03. 土工、地盤改良、構架架設、舗装、コンクリート打設等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 04. 部材・機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 05. 設備工事で、加工、組立等の工夫、又は電気工事の配線、配管等での工夫 <input type="checkbox"/> 06. 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 <input type="checkbox"/> 07. 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 08. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 <input type="checkbox"/> 09. 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 10. 支保工、型枠工、足場工及び仮構構、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 11. 請負者から提案のあった特殊な工法や材料を用いた工事 <input type="checkbox"/> 12. 請負者から提案のあった優れた技術力又は能力として評価できる技術を用いた工事  ロ. 施工管理関係 <input type="checkbox"/> 13. 盛土の締固、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 14. 施工計画書及び写真管理等の工夫 <input type="checkbox"/> 15. 出来形、品質との計測関係等の工夫及び集計、管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> 16. CAD施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 17. ICT (情報通信技術) を活用した情報化施工を取り入れた工事 (※本項目は2点の加点)  ハ. 新技術活用 <input type="checkbox"/> 18. 富山県認定リサイクル製品のうち公共工事で利用を推進している製品・トライアル発注商品・県内高円材を使った製品の使用を、請負者が提案し積極的に工事管理した場合 <input type="checkbox"/> 19. NETIS登録技術のうち施工者希望型で試行技術を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は2点の加点) <input type="checkbox"/> 20. NETIS登録技術のうち施工者希望型で活用した試行技術が「少実績優良技術」である。(※本項目は2点の加点) <input type="checkbox"/> 21. NETIS評価情報技術のうち施工者希望型で「少実績優良技術」を除く「有用とされる技術」を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は4点の加点)  ニ. 品質関係 <input type="checkbox"/> 22. 土工関係、設備関係、電気関係の工夫 <input type="checkbox"/> 23. コンクリートの打設関係の工夫 (材料、打設、養生、出来形・品質等) <input type="checkbox"/> 24. 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料の工夫 <input type="checkbox"/> 25. 配筋・溶接作業等に関する工夫  ホ. 安全衛生関係 <input type="checkbox"/> 26. 安全仮設備等の工夫 (落下物、墮落・転落、挟まれ、看板、立入禁止標、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 27. 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 28. 現場事務所、労働者宿舍等の居住空間及び設備等の工夫 <input type="checkbox"/> 29. 有害ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 30. 供用中の道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減対策及び一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 31. 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> 32. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫  ヘ. その他 <input type="checkbox"/> 33. その他 (理由: _____) <input type="checkbox"/> 34. その他 (理由: _____)
記述評価 (チェックしたキーワード項目について、評価内容を詳細記述) 評点: _____ 点 ※ 点数を修正した場合、その修正根拠を【創意工夫の詳細】に記載する。	

【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載  
 イ. 点数下げた  
 ロ. \_\_\_\_\_  
 ハ. \_\_\_\_\_  
 ニ. \_\_\_\_\_  
 ホ. \_\_\_\_\_  
 ヘ. \_\_\_\_\_

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- ※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※4. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、第二次評定者が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※ 総合評価簿方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。ただし、NETISの施工者希望型で技術提案した場合は除く。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目 5 創設工夫 経費なもの キーワード評価 建築工事	細目 1. 創設工夫キーワード一覧表(創設工夫が多く見られるリスト)
	イ. 施工関係 01. 施工に伴う器具、工具、装置類の工夫 02. 工場加工製品等の活用による副産物及び産廃物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み 03. 土工事、地業工事、鉄骨建方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 04. 建築材料・機材等の運搬、搬入等を含む施工方法等の工夫 05. 電気工事等の配線、配管等での工夫 06. 暖冷衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 07. 照明、視界確保等の工夫 08. 仮排水、仮通路、迂回路等の計画施工の工夫 09. 運搬車輛・施工機械等の工夫 10. 支保工、型枠工、足場工及び仮橋脚、覆工板、山留め等の仮設工関係の工夫 11. プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 12. 仮設施工等の工夫 13. 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 14. 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 15. 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 16. 特殊な工法や材料を用いた工事 17. 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事 ロ. 施工管理関係 18. 出来形管理等に関する工夫 19. 施工計画書及び写真管理等の工夫 20. 出来形・品質に関する計測等の工夫及び設計の工夫 21. C A D 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 22. I C T (情報通信技術) を活用した情報化施工を取り入れた工事 (※本項目は2点の加点) ハ. 新技術活用 23. 国土交通省認定リサイクル製品のうち公共工事で利用を推進している製品・トライアル発注商品・県内産廃材を使った製品の使用を、請負者が提案し積極的に工事管理した場合 24. N E T I S 登録技術のうち施工者希望型で試行技術を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は2点の加点) 25. N E T I S 登録技術のうち施工者希望型で活用した試行技術が「少突優良技術」である。(※本項目は2点の加点) 26. N E T I S 評価情報技術のうち施工者希望型で「少突優良技術」を除く「有用とされる技術」を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は4点の加点) ニ. 品質関係 27. 総体工事の品質管理の工夫 28. 材料の検査試験に関する工夫 29. 施工の検査試験に関する工夫 30. 品質記録方法の工夫 ホ. 安全衛生関係 31. 安全仮設設備等の工夫 (落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止標、手すり、足場等) 32. 安全教育、技術向上講習会、教育、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 33. 現場事務所、男務者宿舍等の居住空間及び設備等の工夫 34. 漏れ対策・有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 35. 周辺道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫 36. 改修工事における作業環境改善等の工夫 37. 苦渋作業等の作業環境改善等の工夫 38. ゴミの減量化、アイドリクスストップの励行等の地球環境への工夫 ヘ. その他 39. その他 (理由: .....) 40. その他 (理由: .....) 記述評価 (チェックしたキーワード項目について、評価内容を詳細記述) 【創設工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載 イ. .... ロ. .... ハ. .... ニ. .... ホ. .... ヘ. .... 評点: 0 点 ※ 点数を修正した場合は、その修正根拠を【創設工夫の詳細】に記載する。

※1 特に評価すべき創設工夫事例を加点評価する。  
 ※2 評価は各項目において1つし点が付されれば、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。  
 ※3 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。  
 ※4 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、第二次評定者が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※ 総合評価簿方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。ただし、施工者希望型で技術提案した場合は除く。